



特別養護老人ホームをつくる会

# 会 報

会報 第1号  
発行 2015年2月1日  
発行 佐藤 正勝  
電話 019-635-1308

いあいさつ

## 特別養護老人ホームをつくる会

会長 渥美 健三

明けましておめでとうございます。

今年は何としても私たちの手で特養ホームを建設したいと思えます。

例年より公募が遅れておりますが、盛岡市の第六期介護保険事業計画(案)が発表され、春までには事業者の選定が行われる予定です。

安倍政権のもとで医療・介護の改悪が進む中、建築費の高騰、介護報酬の引下げ、介護職員の人手不足など、建設、運営に当たって厳しい状況が続くと思えますが、皆様方のご協力で困難を乗り越え、必ず事業を成功させるつもりであります。

既に土地の売買契約も済み、前期の応募で選定されなかったことの教訓を踏まえ、現在着々と諸準備を整えておりますので、次回総会にはその内容をご審議いただくことが出来ると思えます。

病院から在宅への中間の老人施設としての特養の重要性は益々増しており、ことに待機者の多い盛岡市民の住民の願いに応えて、より良い地域包括ケア実現のための私どもの責任の重大性に鑑み、今年も皆様方のお力をお借りして事を始めたいと存じますので、旧年同様よろしくお願ひして新年に当たってのご挨拶と致します。

## 盛岡市が「第六期介護保険事業計画(案)」を発表

—— 施設公募は四月の予定 ——

盛岡市は二〇一五年度から始まる「第六期介護保険事業計画(案)」を発表しました。

計画案は、二〇一五年度から二〇一七年度までの三年間を対象としています。施設整備では、地域包括ケアシステム構築を目指し、入所系施設と居住系施設をバランスよく整備するとしています。

入所系施設では、特別養護老人ホームを二施設一八〇床、老人保健施設を一施設六〇床、地域密着型の特別養護老人ホーム(二九人以下)一施設二九床、認知症高齢者グループホーム四施設六三床、合計八施設三二二床の整備計画を案としています。

盛岡市内には入所待機者が一四四五人おり、うち緊急に対応が必要な待機者が三二八人となっています。整備計画は、緊急な待機者の解消を目的とした計画としています。

今後、盛岡市では一月二六日から住民説明会を開催し、三月市議会にて関係条例を提案、市長決裁を受けて、四月に施設整備事業者を公募する予定です。

公募施設の選定結果が分かるのは5月以降となる見込みです。

